

事業者向け

児童発達支援事業自己評価アンケート

令和7年度 統合ケアハウス リンクス 職員体制 指導員4名 回収率100% 令和7年7月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			* 指導訓練を行う上では設備等は足りていないが、指導員の知恵と工夫で補っている現状。戸外での活動スペースが確保できたのは良かったと思う。
	2	職員の配置数は適切であるか	4			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2		* 現在は肢体不健全な児が利用していない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			
	6	事業者向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	1	* 外部での第三者委員会は整備されていない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	2		* 連携機関での研修には参加している * 事業所内においては、折に触れ問題提起等話し合いの時間をもっている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	3		
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	3	1		
	12	児童発達支援計画に沿った支援がおこなわれているか	4			
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1		
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせるサービス計画を作成しているか	4			

	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2		
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	2		
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			
	21	母子保健や子ども・こそだて支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4			
	22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1		1	現在医療的ケアが必要な児の利用がない
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等や医療機関等と連絡体制を整えているか	1		1	同上
	24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	2		1	
	25	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3		1	
	26	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1		
	27	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	3	
	28	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3		
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			
	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	1	* 保護者からの相談は施設内で行っている。その中で親ができることを提案し、家庭で実践できるよう支援している。
	31	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			

保護者への説明責任等	32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4			
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	2	* 年1回夏祭りを実施し、卒業した利用者、保護者を交え交流や連携の機会を提供している。
	35	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	1	1	* 毎月の利用希望表に行事予定などの情報を発信している。
	37	個人情報に十分注意しているか	4			
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
非常時等の対応	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	1	
	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4			
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			
	42	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	3	1		
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		1	* 現在食品アレルギーの利用児はいない。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	1		2	* 身体拘束は行っていないが飛び出し等の危険がある場合は門扉を閉じている。

事業者向け

放課後等ディサービス事業自己評価アンケート

令和7年度 統合ケアハウス リンクス 職員体制 指導員6名 回収率100% 令和7年7月 日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	2	* 身体を動かす活動は屋外の空き地屋内練習場を利用している。*理想を思えばきりがありません。現在の現状の中で最大限有効活用していきたいと思います。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2		* 職員の急な休みに対応できる人員の確保。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	1	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		* 常勤3名、非常勤3名の職員ではあるが終業時当日の振り返りを行い、翌日の目標を話し合うことを心がけている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		
	6	事業者向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2		* わからない
適切な支援	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか	6			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			

の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせるサービス計画を作成しているか	5	1	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	4	2	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	
	21	母子保健や子ども・こそだて支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5		
	22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2	3	1 * 今は医療的ケア児の受け入れがない(数年前にはあった)
	23	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	3		2
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	2 * 事業所からの問い合わせなどが無いのが現状である。
	25	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5		1 * 以前は助言を受けていたが、現在は落ち着いており、うけていない。必用な時には連携できる体制はある。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	2	1
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	2	* 瀬戸内市内の医療、福祉関係機関参加の研修会に参加している。

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			* 保護者の送迎時に日頃の状況や困りごとなど話している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4		2	* 特に必要なケースでは事業所内相談などで支援を行っている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			* 変更があった場合、その都度説明をしている。
保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	2	* 保護者会はないが卒業生や利用者家族が参加できるイベント(夏祭り)で交流を進めている。
	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	3	1	* 会報等は発行していないが、何か行事がある時は、対象者に向けて手紙を発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	2	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	1		
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1		
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1		* 医師の指示を受けた家族からの指示で対応している。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			* 研修を受けた職員が講師となり職場研修を行うなどしている。
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		5	1	* 身体拘束を行っていない